

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.154(平成30年2月)

幾分寒さも和らいできたこの頃、リバーキーパーズの皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。今年も、大寒波もあり、何かと体調管理が難しいですが、暖かい春まではあともう少しです。うがい、手洗いなどで風邪を予防し、残りの冬を乗り切りましょう。今回は、「ホタル幼虫放流」のイベント報告と、「土器川産堆肥を無償提供」、土器川活動団体「意見交換会」の実施についてお知らせします。

キーワード: イベント報告

○ホタル幼虫放流

2月16日、土器川生物公園内のホタル水路で「土器川ホタル幼虫放流会」を実施しました。この幼虫放流会は、香川河川国道事務所、丸亀市で構成する土器川ホタル実行委員会が主催するもので平成8年から実施しており今年で23回目となります。

当日は、丸亀市立垂水小学校の児童(62名)と、ひつじヶ丘保育園の園児(22名)の参加で、ゲンジボタルの幼虫と餌となるカワニナを放流しました。この幼虫は、土器川出張所と垂水小学校で飼育してきたものです。幼虫放流の前には、ホタルの生態や土器川に棲む魚などについて学習し、土器川をきれいに大切にする事の大事さを学びました。

土器川では毎年6月に「ホタルまつり」を開催しており、児童たちは今回放流した幼虫が美しく輝きながら夜空を飛び回ることを期待しながら放流を行っていました。



垂水小学校児童の放流



ひつじヶ丘保育園児の放流



ホタルの生態説明

パネル展示



魚の展示



放流した幼虫



キーワード:「土器川産堆肥」を無償提供

○伐採竹を堆肥化した「土器川産堆肥」を無償提供

香川河川国道事務所では、土器川に繁茂して洪水の流れにくくする竹木を伐採し、さまざまな形で有効利用しています。その一つとして、原形のままでは活用の難しい竹の堆肥化を行っています。焼却せずに堆肥化することで、二酸化炭素も発生しないことから、環境への負荷軽減にもなります。堆肥は希望する皆さんに無料でお配りしています。

自然豊かな土器川のDNAが息づいた環境にやさしい「土器川産堆肥」は、3月30日までお配りしていますが、数に限りがございますので無くなり次第終了とさせていただきます。予めご了承ください。

【対象者】

堆肥が必要な方ならどなたでも、ただし、下記の条件に同意いただける方とします。

- ①堆肥の成分を確認のうえ、各自の責任で活用をお願いします。
- ②小さなゴミ等が含まれる場合があります。
- ③転売等の営利目的の利用については、ご遠慮願います。
- ④国土交通省は、引き渡し以降、一切の責任を負いません。

【期間、時間】

平成30年2月19日(月)～3月30日(金) 9:00～17:00

【場所】

香川県仲多度郡まんのう町大字吉野字上川原添地先

【方法】

- ①土器川出張所(0877-22-8318)に連絡して下さい。
平日の8:30～17:00の時間帯でお願いします。
- ②各自で袋等を準備し堆肥を入れてお持ち帰り下さい。
配布場所にスコップを用意しています。
- ③堆肥が無くなり次第、配布終了となります。



堆肥の袋詰状況

■位置図



■詳細図



キーワード:土器川活動団体「意見交換会」の実施

●土器川活動団体「意見交換会」の実施(土器川で活動される方々の御意見をお聞きする会を実施します。)

- ・日 時 : 平成30年3月14日(水) 10時～11時30分
- ・場 所 : 丸亀市土器コミュニティーセンター・講座室1(丸亀市土器町東7丁目)
- ・問合せ・連絡先: 香川河川国道事務所 土器川出張所(担当:藤井) 0877-22-8318
" 工務第一課(担当:藤沢) 087-821-1619
- ・参加団体 : 河川愛護モニター、「香の川」パートナーシップ、河川協力団体

今後の土器川の河川管理
や事業実施に活かします。

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

